

# 3年学年通信



尾張旭市立東中学校  
3年主任 福田 米造  
東中学校ウェブサイト  
もご覧ください。  
<http://www.owariasahi.jp>  
/higashi-j/

修学旅行も無事終了し、気持ちを切り替えて皆さんの心は期末テストに向けて集中していることと思います。さて、少々時間は経過しましたが、修学旅行の1日目のクラス毎の感想と、2日目の和歌山の体験コースの感想を紹介します。特に職業・仕事という観点から、1日目は「学ぶ」、そして2日目は「体験する」ことを中心に、様々なことを吸収したと思います。それを今後はどう生かすか、考えてほしいと思います。

## 修学旅行 1日目 「学ぶ」 in 大阪

世の為、人に為に……

### A組 山室 慶太

僕がこの修学旅行で一番印象に残ったところは、1日目に回った企業家ミュージアムです。企業家とは、今までになかった商品やサービスを生み出す人のことです。企業家ミュージアムでは、インスタントラーメンを生み出した安藤百福さんについて学びました。そこで印象に残った言葉がありました。それは「発明はひらめきから。ひらめきは執念から。執念なき者に発明はない。」と言う言葉です。僕もいつか人の役に立ちたいと思いました。



### 楽しく学べた3日間

#### B組 三嶋 玲海

楽しかった3日間の修学旅行。私たちのクラスは1日目に海遊館に行きました。皆さんは、飼育員といわれたらどんなことを想像しますか？私は生物と触れ合ったりする楽な仕事だと思っていました。でも、話を聞いてみると、体力やコミュニケーション能力や企画力などすごくたくさんの力が必要だということが分かりました。特にチームワークが大切と言っていました。チームワークは、私たちも大切にしないといけないことだと、改めて実感しました。楽しかった3日間の修学旅行の中でもしっかり学ぶことができてよかったです。修学旅行が楽しくなるように計画してくださった先生がたに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

### 造幣局と企業家ミュージアム？☆

#### C組 横田 亜依莉

私たちのクラスは造幣局と企業家ミュージアムに行ってきました。造幣局で「職員がお金を盗んだりはないんですか？」という質問が出ました。職員さんはお金ではなく製品という意識で働いているので貨幣が盗まれることは絶対はないそうです。皆さんは早川徳次さんや安藤百福さんを知っていますか？早川さんは初めてシャーペンを作った人で安藤さんはカップ麺の開発をした人です。企業家ミュージアムでは企業で活躍した偉人についての展示があります。先人企業家が残した70の言葉は今も色あせることなく企業経営の本質を指し示していることが分かりました。

## 1日目に学んだこと

### D組 池田 竜之介

僕たちのクラスは、修学旅行1日目に明治製菓、国立民族博物館の2つの場所に行きました。明治製菓では、お菓子が作られている行程を見ることができ、民族博物館では、民族による文化の違いを知ることができました。それぞれの場所で学んだことは違ったとは思いますが、どちらの場所でもみんな楽しそうに見学していました。1日目で本当に学ぶことができたのは「学ぶことの楽しさ」だったのだと感じました。

### 感動いっぱい、Eこといっぱい！

#### E組 西岡 紗良

私たち、E組は明治乳業では、まず、はじめに映像で乳酸菌の種類・役割を学び、次に見学ラインで、見たことのないものをたくさん見て友達と感動しました。大阪城では、天守閣まで階段で上り、へトへトになりましたが、階段の疲れを忘れてしまうくらい、そこからの眺めは最高でした。このメンバーとこんなにたくさんの感動を一緒に味わうことができ、嬉しいです。またひとつ3Eの“E 思い出”が増えました。これからもっともっと増やしていけたら良いなと思っています。E 思い出をつくることができたのはたくさんの人の支えがあったからなので感謝の気持ちを込めて「ありがとうございました。」

### ザ・修学旅行

#### F組 長屋 樹

僕たち F組は、1日目に明治製菓、大阪城の順で行きました。明治製菓では「カール」や「きのこの山」の製造工程を見学させていただきました。そのとき、カールを試食させていただきました。さらに、カカオからチョコレートになるまでの過程を学びました。

大阪城では、天守閣の中を見学し、大阪城の歴史について学びました。また、最上階からの大阪市内の景色は雨が降っていたものの、時代を感じられてとても良かったです。

### たくさんのことを学べた

#### 1日目

#### G組 荻野 幹太

僕たちのクラスは1日目に関空と大阪城に行きました。関空ではあいにくの雨だったので、空港から飛び立つ飛行機はバスの車内からしか見られませんでした。しかし、普段見ることのできない空港の裏側をたくさん見ることができました。大阪城に着いたときには雨も上がり、見学をしっかりとすることができました。1日目から初めて経験することばかりで、学ぶことも多く、本当に貴重な学習をすることができました。

## 2日目 「体験する」 in 和歌山

### 《梅もぎ&はちみつ》

#### 甘酸っぱくて丸々な梅(梅もぎ&はちみつ)

#### B組 田村 明日香

私は修学旅行で梅もぎ、はちみつ漬け体験をしました。何もかもが初めての体験なのでバスに乗ったときから、ドキドキが止まりませんでした。南高梅をはちみつと酢で漬けるとき、「南高梅ってこんなにやわらかいんだ。」と感じ実際お店に行き行って食べるなど、ここでしか味わえないことをたくさんしました。梅のつめ放題では高い木の枝の方にある赤くて丸々とした南高梅を取って袋に入れました。袋の中がいっぱいになるほど頑張ってつめました。梅なのにほんのり桃のにおいがしてびっくりしました。



## 《梅もぎ&ジュース》

### 楽しかった梅もぎ体験

#### F組 遠藤 葵

2日目、私は梅もぎと梅ジュースのコースに参加しました。私の家では毎年母と一緒に梅干しを作っているのですが、自分で、もいだ梅で梅干しができたらいいなと楽しみにしていました。もいだ梅は桃のような香りでした。梅と氷砂糖で作った梅ジュースを家で飲んでみたら、爽やかな甘さで夏にぴったりだと思いました。まだ青かった梅は追熟させ、黄色になったので梅干しを漬けました。思い出のつまった梅干しを食べる日が待ち遠しいです。

## 《干物づくりと地引き網》

### 干物づくりと地引き網

#### D組 名富 小姫

私は、ほんまもん体験で干物づくりと地引き網をやりました。干物づくりは、あじを開いてつくりました。新鮮な魚だったので、切っても心臓が動いていたのでびっくりしました。ついさっきまで、生きていた命をいただくことに深く感謝しようと思いました。

地引網では網が重くてなかなか引けませんでした。網の中にはタコやカンパチも入っておりそれらは刺身にして、アジは BBQ にして食べました。おいしかったです。



### ほんまもん体験から学んだこと

#### A組 中條 麻衣

3日間の修学旅行で、一番心に残ったことは、2日目に体験した「間伐、風鈴作り」です。間伐はすごく大変で危ない仕事なのに、働いている方たちはみんな楽しそうに仕事に取り組んでいました。またみなさん優しく、おもしろい人たちばかりでした。

木の切り方やどんな木を切るのかだけではなく、自然に関することをたくさん知ることができました。この体験は私にとってすごくいいものになったと思います。間伐体験ができてよかったと思っています。

## 《バウムクーヘンと陶芸》

### バウムクーヘン作りと陶芸体験

#### D組 佐藤 詩乃

私は、ほんまもん体験でバウムクーヘン作りと陶芸体験をしました。バウムクーヘンを作っている最中は、少しでも油断すると生地がたれてしまうので目が離せませんでした。大変な作業だったからこそ、出来上がったときの喜びはとても大きかったです。午後からは一部のしか体験できなかったものの体験することができました。でき上がったお皿が家に届くのが待ち遠しいです。

## 《間伐と風鈴作り》

### 自然が相手の厳しい仕事

#### C組 中村 一真

厳しい仕事だな。間伐体験をしたばかりは林業についてそう感じました。間伐する木は傾斜の急なところに生えていて、危なく、木を切るのに重いチェーンソーが使われます。そうして、曲がった木や細い木を取り除いていき、何十年後も残るのは5分の2程度だそうです。

その後作った風鈴に使われた備長炭は何十年もかけて育てた木を1週間以上、蒸し焼きにしてできるそうです。長い時間をかけて作られたその炭を使った風鈴はとてもいい音がしました。